



発行者 ● 社会福祉法人桐栄会
● 青森市浪岡大字櫛沢字村元330番7
TEL 0172-62-9201
FAX 0172-62-9019
編集 ● 広報「とうえい」編集委員会

とうえい

1月号



令和7年
苦情解決に係る
相談処理状況

デイサービスセンター
みずき

苦情 ■ 令和7年5月30日
地域の住民から次のような
電話があった。
耕運機を押して増廊付近
を歩いている時、車体に
「みずき」と書いてある
白いワゴン車がすごい
スピードで走って行った。
施設に戻る時だと思っ
危険な運転であったので
気を付けて欲しい。
対応

危険な運転を詫言ると
ともに今後、車の運転
に当たってはスピード
を守り、歩行者に十分
注意することとした。

社会福祉法人
桐栄会の事業

浪岡事業所

常盤事業所

にしやま事業所

鶴ヶ坂事業所

【介護保険指定事業】
特別養護老人ホーム
ゆうゆう荘
介護老人福祉施設
短期入所生活介護
介護予防短期入所生活介護
デイサービスセンター
悠悠
通所介護
介護予防通所介護
浪岡在宅介護
支援センター
居宅介護支援
【老人福祉事業】
浪岡在宅介護
支援センター

【介護保険指定事業】
特別養護老人ホーム
ときわ
介護老人福祉施設
短期入所生活介護
介護予防短期入所
生活介護
デイサービスセンター
みずき
通所介護
介護予防通所介護
グループホームいこい
認知症対応型共同
生活介護
介護予防認知症対応
型共同生活介護
ケアハウスしずか

【介護保険指定事業】
介護老人保健施設
なみおか
併設型通所
リハビリテーション
【介護保険指定事業】
特別養護老人ホーム
つるがさか
介護老人福祉施設
短期入所生活介護
介護予防短期入所生活介護

【介護保険指定事業】
特別養護老人ホーム
つるがさか
介護老人福祉施設
短期入所生活介護
介護予防短期入所生活介護

編集後記

この記事を書いているのは12月末。
県内は引き続きインフルエンザ警報連
続の真只中。毎年、今の時期になると
ネタの様に話す事がある。
「俺はアシだからインフルなんかには
感染しない」
今改めて思い返してみても、最後に
インフルに感染したのは何時だったの
か思い出せない。
数年前、「コナに感染した際は1日
微熱が出た程度でその他の症状は全く
なく「本当に感染したのか？」と思う
位に元氣そのものだったのを覚えてい
る。それらを踏まえて考えるとやはり
俺は「アレ」なんだと思う。そんな事
を同僚達と話していると、仲良くさせ
てもらっている若い女性職員が「やいや
しながら俺に...」
「さんはOだから感染していても
わからないですよ」
一瞬考えながら妙に腑に落ちた。
昔からよく言っていたよ!」
「バカは風邪ひかないって」
皆さんは十分に気を付けて下さい。
Y・F

感謝 録
浪岡にきて下さった皆様です。
有難うございました。
青森市地域包括支援センターのざわ様
出前講座(体力測定)

※「とうえい」掲載の個人に関する情報は、ご本人の許可を
得て使用させて頂いております。



今年も施設できゅうりやカボチャ、しそなど多くの野菜を育てました。暑い日が続きましたが、大きく育ち無事に収穫できました。11月2日、収穫した野菜で利用者の方々と一緒に浅漬けを作りました。「漬け物さするんだば、この大きさをくらいだべ。」と話しながら白菜を切っていました。「昔はこうやって作って食べたものだ。」と懐かしみながら調理されていました。調理後に皆で一緒に食べ「上手に出来た。来年もまた一緒に作るべし。」と笑顔で話していました。今後とも利用者の方々と一緒に出来ることを計画して行っていきたいと思っています。 T・K

特養ときわ

常盤事業所

野菜作り



デイサービスセンター みずき

クリスマス会

年末の行事クリスマス会を12月19日から1週間行いました。

まずは形からクリスマス感をと三角帽子やカチューシャを準備。利用者の方々が手に取り選ばれた物を被るとお互い顔を見合わせ「いいね」「似合ってる」と自然と笑顔に。様々なゲームを行った中で特に盛り上がりを見せたのが、空気を抜いたペットボトルの口を風船に当て吸い上げるゲームで、風船に強く押し当てる方、ペットボトルでつつく方、今にも風船が割れてしまうのではないかと「ハラハラドキドキ」スリル満点でした。

ゲームの後は恒例のビンゴゲーム。あと1マスでビンゴ!! しかし、そこからが長い。職員に「〇〇番出してくれ」と頼む方や急ぐ方など様々いろいろありました。今年当たらなかった方は来年こそは、2026年も皆さんにとって良い年でありますように。



T・K



常盤大正琴サークル クリスマスコンサート

常盤ふるさと資料館あすかで常盤大正琴サークルが毎年行っているクリスマスコンサートに参加しました。

今年は、「聖者が町にやってくる」「なごり雪」「少年時代」「酒よ」「川の流れるように」「地上の星」など馴染みのある曲を演奏してくれて、来場者の方々全員で曲に合わせて合唱しました。

同年代の方達が正琴を演奏しているのを見て、良い刺激になったように帰りの車内でも話が盛り上がっていました。来年も常盤大正琴サークルさんから元気をもらうためにクリスマスコンサートに参加したいと思っています。

S・K



Eating out & Shopping



美味しそう
だじゃ〜

今回は「くが食べたい」とのリクエストも聞かれましたので、次回も利用者の方々が喜んでくれるような様々なお店に行きたいと思っています。

K・N

外食

ウイルス感染に対する恐怖心から実施する事をためらっていた外出行事ですが、数年前に再開しました。少人数の参加で2日に分けて外食へ行ってきました。

ひとつはスーパーフードの、もうひとつは福龍庵商店です。

参加した利用者の方々は、外食する事自体が久しぶりの事でしたので楽しさと緊張があった様子でしたが、食べ始めると「わあー美味いじゃ」「こんなの食べて幸せだ」などの声が聞かれました。

スーパーフードでは面白い物も楽しめ、衣類やおやつ等を購入されていました。

今度は「くが食べたい」とのリクエストも聞かれましたので、次回も利用者の方々が喜んでくれるような様々なお店に行きたいと思っています。

浪岡事業所

もみじ山へドライブ

10月26日、黒石は中野もみじ山へ紅葉を観にドライブへ行ってきました。

例年であればトンネルをくぐる前から渋滞が予想されていましたがすれ違う車の方が多く非常にスムーズに到着することができてしまいました。道中は「昔だばなんぼでもいって歩いねがったんだよ」と話されていました。が、お店はあるも人はまばらで人気が無くなったのかと思いましたが、ふと見上げると紅葉がようやく色づき始めたところである事に気付きました。おみじ山の人がなくなつたのではなく、時期を外してしまつた事が問題だったと、車内で大盛り上がりとなりました。

今回は紅葉の色づき情報をしっかりとチェックした上で計画を立てることにしています。 T・A



デイサービスセンター 悠悠

運動会

10月6日から11日まで秋の大運動会を行いました。

昨年までは外で競技を行っていましたが、天候に左右されている事もあり、今年はデパートで行う事にしました。利用者の方に選手宣誓をお願いすると、「わだつぎやてきねじゃ」と話されるも、いざ本番ではハキハキと大きな声で宣誓してくれました。

赤・白に分かれ、借り物競争、綱引きなどの競技を我々を忘れ、真心に帰る夢中で行っていました。また、勝ちたいがために相手に負けじと頑張る姿だったり、団体競技では協力し合い真剣な表情で取り組んだり、利用者の方の様々な表情を見る事が出来ました。一年振りの大運動会を楽しみました。

T・T



つがる市に行ってきました



少し雪が降った11月、今年度最後の外出行事「つがる市農産物直売所」へ行く事に決めました。

「つがる市」ってどこだっけ?」等の質問もあり、津軽道を降りてイオンつがるの向かい側にある事を伝えると利用者の方々は納得された表情をしておりました。行った事がない人が殆どでとても楽しみにしている様子でした。直売所では、名物のしご餅や数種類の惣菜、新鮮な野菜や魚が沢山販売されています。商品を手に取り、とても楽しそうに買い物をされていました。

中には、デザートにアイスクリームを召し上がっている利用者の方もいらっしゃいました。また来年もいろいろなところへ外出に行きましようね。

Y・N



浪岡事業所の
新職員さん
調理員
出町 選手

にしやま事業所

祝100歳!

おめでとうございます
これからもお元気で

昨年(2025年)も暑い日が続き、長い長い夏が終わりました。

昨年の冬はドカ雪に見舞われましたが、今年もそんな冬になるのでしょうか?!

さて、昨年12月10日に能登台弘七様の100歳のお誕生日が行われました。昔、一緒に仕事をしていたと事で藤崎町副町長が「是非、お祝いをしたい」との要望で当施設にお越し下さり、100歳のお祝いを執り行いました。本人のご紹介から始まり、施設長の祝辞、花束・記念品の贈呈を行いました。100歳のお祝いともあり、当施設の厨房スタッフの方が一生懸命作った超豪華な誕生日ケーキ。ご家族の方と一緒に美味しく召し上がっていました。



N・K

特養 つるがさか

鶴ヶ坂事業所

野外食「すいとん汁」



野外食として「すいとん汁」をメインに、おにぎり・お新香・フランクフルトを提供しました。

すいとんを職員がこね、それを参加された利用者の方にちぎっていただきました。

すいとん粉はとても粘りが強く、ヘタヘタ手に付き「ちぎりづらい」との声も聞かれましたが、余分な粉を付けながら作業をすると、汁自体がドロドロ口になっという事を伝えると、もくもくと作業をされていました。

作業終了後には「楽しかった。またやって」「初めてやっただけ、やれるもんだね」「たまにはいいもんだ」など喜びの声と、できあがり



Y・N

鶴ヶ坂事業所の新職員さん

介護職員
蝦名 定善

S・T



各事業所の敬老会の様子 Part.2



常盤事業所

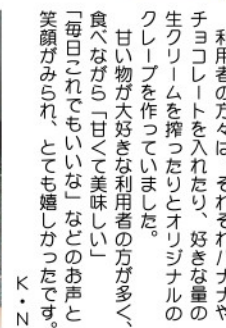
おやつ作り



今月はクレープ作りに挑戦しました。生地は火傷の危険があるので職員が担当しました。

利用者の方は、それぞれバナナやチョコレトを入れたり、好きな量の生クリームを搾ったりとオリジナルのクレープを作っていました。

甘い物が大好きな利用者の方が多く、食べながら「甘くて美味しい」「毎日これでもいいな」などのお声と笑顔がみられ、とても嬉しかったです。



K・N

ケアハウスしずか

千し柿作り

11月7日(金)に頂いた柿で千し柿作りと柿の焼酎漬けを行いました。

先に千し柿作りでは、皮剥きをした柿をネットに入れ、雨が当たらないよう、ケアハウスのベランダへ干しました。

柿の焼酎漬けは、焼酎をヘタにつけ、大きな袋の中へきれいに並べて段ボールの中に入れました。

千し柿は、柿を手で揉みながら様子を見ていきました。

焼酎漬けした柿は、1週間後に箱を開け、洗って抜いているか確認すると、まだ少し渋味があり、様子を見ました。

11月18日(火)焼酎漬けの柿は甘くなり、昼食に提供しました。

「わい、甘い柿だ」「私、この漬けてまってる柿好きで」と言われ召し上がっていました。

千し柿の方は、12月4日(木)に提供すると「私は、千し柿の方が好き」と言われる方や「私も千し柿作ってみたい」と言われる方があり、柿をたくさん食べる事が出来ました。

来年も美味しい柿が食べられるか楽しみです。



H・F

通所リハビリテーション

若返り体操



皆さん、こんにちは。

寒い日が続く、中々外に出たくないなどと気分が億劫になってきていませんか?

通所リハビリテーションでは、利用者の方は空き時間に塗り絵等のプリントを集中して取り組んでいます。

段々と夢中になるうちに背中が丸くなり、亀のような背中になってしまいます。その為、利用者の方に生き生きとした生活を送れるように、口や体・頭を使った運動を行っています。その名も「若返り体操」。どんな体操かと言いますと...

首や肩をゆっくり動かしたり、回したり、腕を前に伸ばしたり上に挙げたり等、肩回りや首回り・背中のストレッチを行っています。また、指先を動かしたり、右手をグー、左手をパーのように左右を違う動きを繰り返したりと、頭を使いながら手の運動も行っています。

・マスクで隠れた顔の筋肉が衰えないように口と舌を大きく動かす(手の動きと一緒に口と舌も動かしたりと、時々アレレンジも加えたり)

・唇を尖らせながらグーの手、舌をペーと前に出しながらチョコキの手、口を大きく開けてパーの手にする。

・大きく息を吸って舌を長く出したり、口と舌をしかり動かして、早口言葉を言う。

指先や舌・口を動かす事によって、脳の血流量の増加、頭の活性化、運動で心身をほぐし、日常生活の活力を見出したり、体や口を動かす事の喜びや楽しさを利用者の方々と共感していきたくと思っています。これからも皆さんが健康でいられるように、私達職員も取り組んでいきますので、皆さんも運動を楽しんでいきましょう!

作業療法士

各事業所の敬老会の様子 Part.1

